

令和 7 年度

「運営に関する計画」

大阪市立常盤幼稚園

令和 7 年 4 月

大阪市立常盤幼稚園 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価（総括シート）

1 学校運営の中期目標

現状と課題

- コロナ禍において「学びを止めない」ために大阪市就学前教育カリキュラムをふまえ、本園の教育課程を見直してきた。その中でも一人一人の子どもの実態に応じた保育を展開している教育の発信が、保護者の安心安全な子育てには欠かせないと感じている。引き続き、教育内容の発信を工夫し、一人一人の子どもの育ちを保護者と共に喜び合い、保護者が子育ての喜びを味わえるようにすることが、課題である。
- 子どもたちは体を動かして遊ぶことが好きであるが、しなやかな体の使い方やバランスをとるなどに課題が見られる。そのため、日々の遊びの中で十分に体を動かす気持ちよさを体験し、多様な動きを経験する中で調整力を育て、自ら体を動かそうとする意欲を高めていくようにする。また、基本的な生活習慣の形成において、生活に必要な習慣を身につけ、次第に見通しをもって行動できるようにすることが課題である。幼稚園は、それらを保護者と共に進めていくことが大切であると考えている。
- 感染症対策や危機管理意識を継続しながら、教育内容の在り方を工夫するためには、教職員が知識や知恵を出し合って協働していく必要がある。全教職員の意識の共有や共通理解を深め、具体的で細やかな取り組みをチームで行い、子どもの豊かな育ちにつなげていくことが重要であると考えている。

中期目標**【安全・安心な教育の推進】**

- 令和 7 年度末の保護者アンケートにおける「子どもは、安心して幼稚園に通いながら、成長している」に対し「そう思う」「ややそう思う」と答える保護者の割合を 90%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和 7 年度末の保護者アンケートにおける「子どもは、自分の力で行動し、充実感を味わっている」に対し「そう思う」「ややそう思う」と答える保護者の割合を 90%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和 7 年度末の保護者アンケートにおける「幼稚園は、教職員が一体となり、保護者や地域と連携しながら教育活動をすすめている」に対し「そう思う」「ややそう思う」と答える保護者の割合を 90%以上にする。

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】**学校園の年度目標**

- 令和 7 年度末の保護者アンケートにおける「子どもは、安心して幼稚園に通いながら、成長している」に対し「そう思う」「ややそう思う」と答える保護者の割合を 90%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】**学校園の年度目標**

- 令和 7 年度末の保護者アンケートにおける「子どもは、自分の力で行動し、充実感を味わっている」に対し「そう思う」「ややそう思う」と答える保護者の割合を 90%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】**学校園の年度目標**

- 令和 7 年度末の保護者アンケートにおける「幼稚園は、教職員が一体となり、保護者や地域と連携しながら教育活動をすすめている」に対し「そう思う」「ややそう思う」と答える保護者の割合を 90%以上にする。

3 本年度の自己評価結果の総括

大阪市立常盤幼稚園 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

| | | |
|------|---------------------|------------------------|
| 評価基準 | A：目標を上回って達成した | B：目標どおりに達成した |
| | C：取り組んだが目標を達成できなかった | D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった |

| 年度目標 | 達成 状況 |
|---|----------|
| 【安全・安心な教育の推進】 学校園の年度目標 ○令和 7 年度末の保護者アンケートにおける「子どもは、安心して幼稚園に通いなが ら、成長している」に対し「そう思う」「ややそう思う」と答える保護者の割合を 9 0 %以上にする。 | |

| 年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標 | 進 捗 状況 |
|--|-----------|
| 取組内容① 【②豊かな心の育成】 全教職員が全園児一人一人に関わり、子どもが自己肯定感をもち、安心して過ごせるような 援助の方法を工夫する。 ----- 指標 ・ 週 1 回以上の情報交換を実施し、チーム保育を実践する。 ・ 保護者に保育の内容を理解していただくように週 2 回以上、子どもの様子をホ ームページに掲載する。 ・ 月 1 回の保育室降園を活用し、保護者へ子どもの遊びの様子を伝えたり家庭での様 子を聞きとったりする。 | |
| 年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析 | |
| 【年度目標】 について 【取組内容】 について | |
| 後期への改善点 | |
| | |

大阪市立常盤幼稚園 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

| | | |
|------|---------------------|------------------------|
| 評価基準 | A：目標を上回って達成した | B：目標どおりに達成した |
| | C：取り組んだが目標を達成できなかった | D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった |

| 年度目標 | 達成 状況 |
|--|----------|
| 【未来を切り拓く学力・体力の向上】 学校園の年度目標 ○令和 7 年度末の保護者アンケートにおける「子どもは、自分の力で行動し、充実感を味わっている」に対し「そう思う」「ややそう思う」と答える保護者の割合を 90% 以上にする。 | |

| 年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標 | 進捗 状況 |
|--|----------|
| 取組内容①【④誰一人取り残さない学力の向上】 子どもが主体的に活動できるよう、大阪市就学前教育カリキュラムを参考に教育課程を見直し、環境や働きかけを工夫する。 | |
| 指標 <ul style="list-style-type: none"> ・学期に1回以上、実践記録をとり教職員で学び合う機会として検討会を実施する。 ・研修を受け、年に3回以上、幼稚園教育要領の「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」や大阪市就学前教育カリキュラム「知・徳・体」の視点から子どもの育ちを発信する。 | |
| 取組内容②【⑤健やかな体の育成】 子どもが基本的な生活習慣を身につけ、生涯にわたって健康で安全な生活を送ることができるよう、保護者と連携し、園生活を通して一人一人の発達に応じたしなやかな心と体を育成する。 | |
| 指標 <ul style="list-style-type: none"> ・月に1回、子どもの発達段階や実態に応じた保健指導を行う。 ・月に1回、保健指導の内容で『がんばりひょう』を実施するとともに、その提出率を90%以上にする。 | |

| 年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析 |
|--|
| 【年度目標】について 【取組内容】について |
| 後期への改善点 |
| |

大阪市立常盤幼稚園 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

| | | |
|------|---------------------|------------------------|
| 評価基準 | A：目標を上回って達成した | B：目標どおりに達成した |
| | C：取り組んだが目標を達成できなかった | D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった |

| 年度目標 | 達成 状況 |
|--|----------|
| 【学びを支える教育環境の充実】 学校園の年度目標 ○令和 7 年度末の保護者アンケートにおける「幼稚園は、教職員が一体となり、保護者や地域と連携しながら教育活動をすすめている」に対し「そう思う」「ややそう思う」と答える保護者の割合を 90%以上にする。 | |

| 年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標 | 進 捗 状況 |
|--|-----------|
| 取組内容①【⑨家庭・地域等との連携・協働した教育の推進】 異校種との交流や地域との連携を深め、身近な人に親しみながら地域への関心を高めたり、小学校生活への円滑な接続につなげたりする。 指標 ・学期に 2 回以上、様々な方法で地域や学校園、保育所等と交流をする。 | |
| 取組内容②【⑦人材の確保・育成としなやかな組織づくり】 専門機関とも連携し、子どもの姿や育ちについて意見を出し合い、幼児理解を深める。 指標 ・資質向上のため、専門機関とも連携しながら、園内研究会を学期に 1 回実施する。 | |

| 年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析 |
|--|
| 【年度目標】について 【取組内容】について |
| 後期への改善点 |
| |